

工 事 番 号							
設計年度	令和6年度		市道大和町広石河頭線道路改良工事  三原市 大和町大草				
施工月日	令和	年 月 日					
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 施工延長 L=60.9m 道路土工 一式 場所打擁壁工 V=64m <sup>3</sup> プレキャストU型側溝工 L=50m アスファルト舗装工 A=279m <sup>2</sup>							

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町大草 市道大和町広石河頭線道路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・**土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版**
  - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
  - ・その他関連規格類

### 第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

### 第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。  
広島県工事中情報共有システム  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

### 第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
  - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
  - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
  - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

### 第5節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

### 第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

## 第2章 施工条件

### 第1節 工程

- 1 地下埋設物の事前調査  
調査項目 地下埋設物  
調査時期 工事施工前に調査を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。）
- 2 施工時期・時間の制限  
施工内容 工事全般  
時期 全工事期間  
時間 調整による  
施工方法・理由 工事に伴い、通行止めが発生するため、地元への周知を徹底すること。

### 第2節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第3節 公害対策

- 1 事前・事後調査  
調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。  
調査区分 (設計変更の対象とする。)  
調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）  
調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況  
範囲 監督員と協議するものとする
- 2 粉じん防止  
管理内容 粉じん防止の散水  
範囲 工事作業範囲

### 第4節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員  
作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において1（人／日）を見込んでいる。

### 第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画  
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表  
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。  
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。  
[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)
- 3 実施書の提出  
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

- 4 工事現場の管理体制  
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成  
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。  
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
  - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
  - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項  
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。  
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
  - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知  
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表  
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管  
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求  
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
  - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
  - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
  - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
  - (4) 建設発生土の搬出量
  - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付  
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

## 第6節 工事用道路

- 1 一般道路
 

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時～17時
工事中・後の処理	随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。）

## 第7節 その他

- 1 工所用機資材等の仮置き場所  
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 法定外の労災保険 の付保
  - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
  - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
  - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

## 第3章 設計金額

### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和6年8月 広島版）『1-1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

### 第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 有限会社正栄工業リサイクルセンター（三原市久井町山中野字長峰10372）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

## 第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m3	120	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土	W<2.5m	m3	1	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)	現場制約無し	m2	60	レベル4
防草コンクリート		式	1	レベル3
張りコンクリート	t=7cm	m2	59	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
擁壁工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式	1	レベル3
小型擁壁		m3	2	レベル4
重力式擁壁		m3	62	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝		m	50	レベル4
側溝蓋		枚	96	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	式	1	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2	158	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	舗装版破碎	m3	8	レベル4
殻処分	As殻	m3	8	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-30 t=100	m2	274	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	M-30 t=100	m2	277	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As (20)	m2	279	レベル4
仮設工		式	1	レベル2

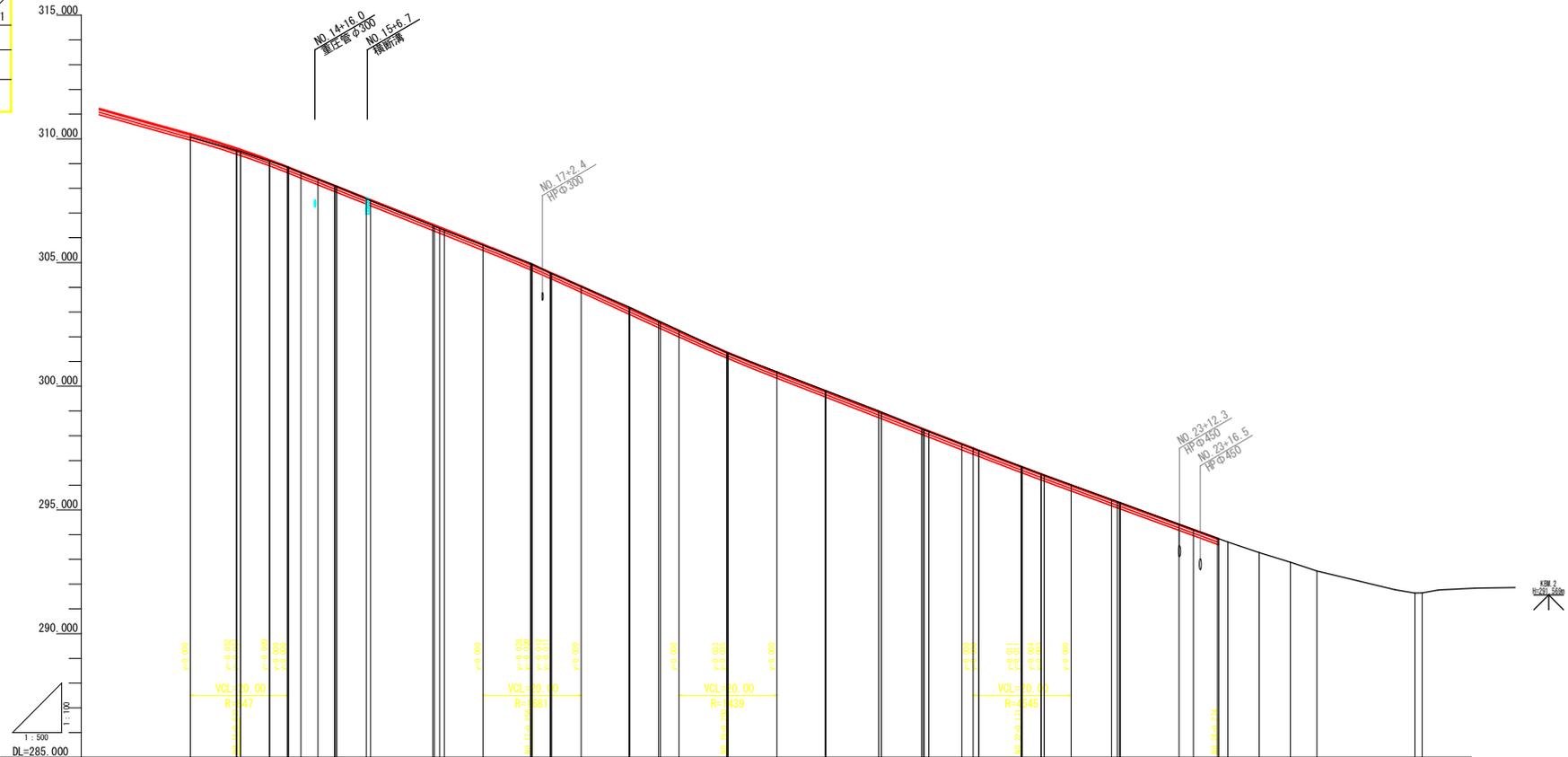
# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
土留・仮締切工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	25	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				



# 縦断図 (2/2)

図面番号	2/3	縮尺	V=1:100 H=1:500
工種	市道大和町広石河頭線道路改良工事		
種別	縦断図	番号	1/1
路線名	市道大和町広石河頭線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

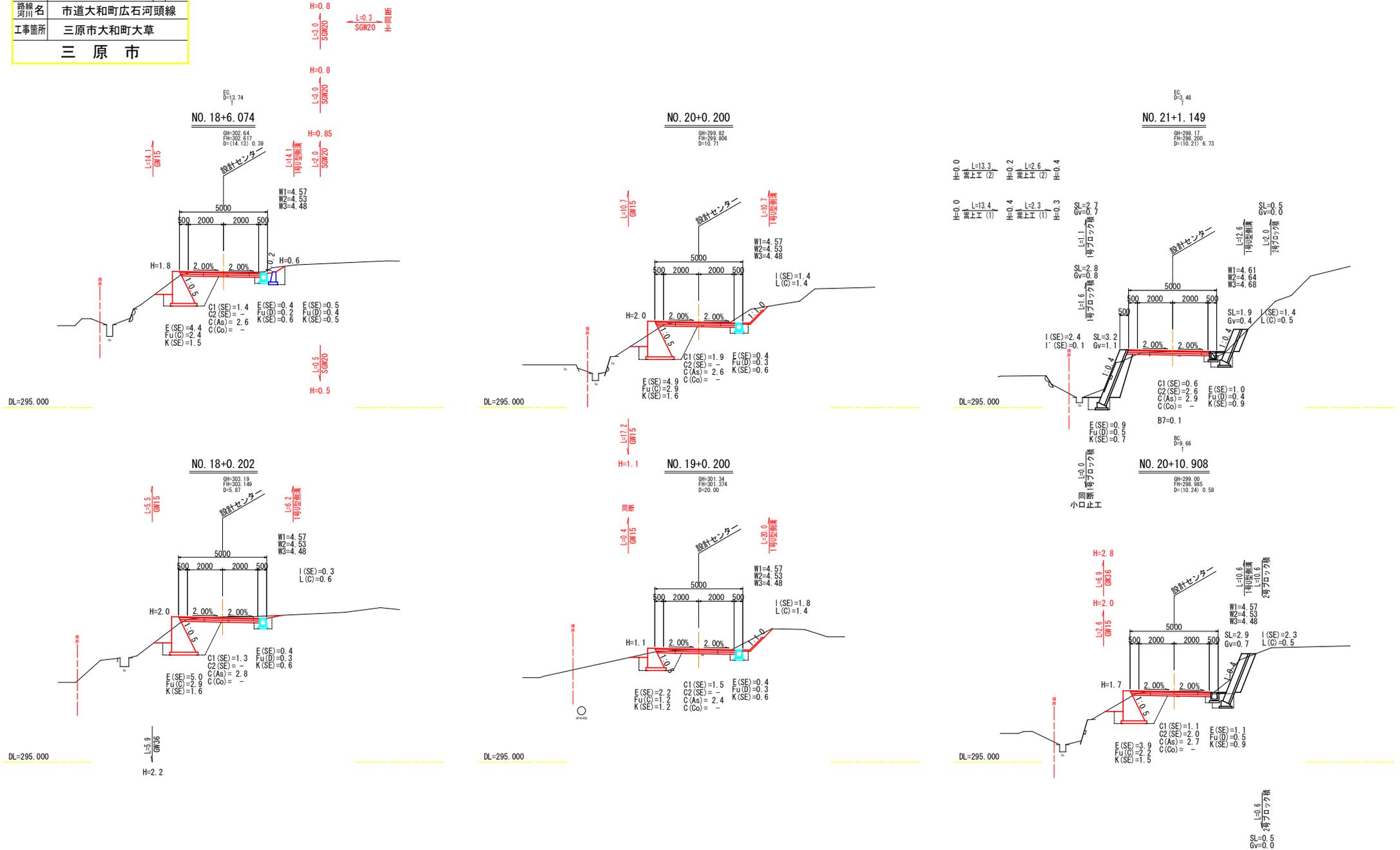


勾配	i=-5.510% L=38.588m		i=-7.870% L=59.633m		i=-9.060% L=39.944m		i=-7.670% L=59.971m		i=-7.230% L=40.103m	
計画高	309.65 309.588	309.16 308.872	308.672 308.64	308.176 307.816	307.32 306.948	306.024 305.616	304.32 303.912	302.16 301.744	298.88 298.608	296.24 295.936
切土										
盛土										
地盤高	300.49	308.86	308.64	308.10	307.51	306.30	304.56	301.34	296.46	293.84
追加距離	280.000 280.823	286.739 290.412	283.161 296.072	300.000 307.816	320.000 327.816	340.000 344.191	360.000 366.624	380.000 389.200	400.000 400.200	420.000 424.243
単距離	16.572 0.823	5.916 3.672	2.749 3.41	3.399 0.750	19.644 0.863	18.612 0.251	19.992 6.592	19.200 0.200	10.700 0.552	13.752 0.243
測点	30.14 +6.23	60.02 -10.412	89.91 +13.161	119.80 +9.233	149.69 +7.482	179.58 +2.383	209.47 +6.074	239.36 +0.200	269.25 -10.803	299.14 -15.04
平面線形	[Cross-section diagrams showing road width and elevation at various points]									
片勾配 摺付け図	[Slope and transition diagrams for the road profile]									

※注) 計画高は、設計センターにおける高さです。別途、測量縦断面の計画高と異なる場合は、こちらの値を正として表示した。  
 ※注) 現況地盤高は測点として、縦断面により測定した値を示す。現況地盤高はペーパークラフトで作成した。

# 横断図 (1/1)

図面番号	3/3	縮尺	S=1:100
工種	市道大和町広石河頭線道路改良工事		
種別	横断図	番号	/
路線名	市道大和町広石河頭線		
工事箇所	三原市大和町大草		
<b>三原市</b>			



※注) 測点間の距離Dのうち、( )内の値は、横断面のある測点間の値(計)を示す。

# 参 考 资 料

—市道大和町広石河頭線道路改良工事—

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 48 三原市(大和) 00-06.08.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co・・・コンクリート      As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック      BH・・・バックホウ CC・・・クローラークレーン      TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 03 4週8休以上【独自】 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1E01010101 レベル4
	120	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK24040001 00
	90	m3			単第0 -0001 表
掘削 土砂 片切掘削					SPK24040001 00
	30	m3			単第0 -0002 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 W<2.5m					Y1E01010501 レベル4
	1	m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	1	m3			SPK24040005 00  単第0 -0003 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(切土部) 現場制約無し	60	m2			Y1E01010701 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	60	m2			SPK24040025 00  単第0 -0004 表
防草コンクリート	1	式			Y1E010109 レベル3
張りコンクリート t=7cm	59	m2			Y1E01010901 レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	59	m2			S1040011 00  単第0 -0005 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 土砂	200	m3			Y1E01011002 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)	200	m3			SPK24040002 00  単第0 -0006 表
残土等処分	200	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	200	m3			F0000000005 00
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り 土砂 標準	220	m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	220	m3			SPK24040015 00  単第0 -0007 表
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	130	m3			Y1E01060103レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	130	m3			SPK24040020 00 単第0 -0008 表
基面整正	90	m2			Y1E01060104レベル4
基面整正	90	m2			SPK24040017 00 単第0 -0009 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
小型擁壁	2	m3			Y1E01060501レベル4
小型擁壁 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満 18-8-40BB 基礎碎石有り	2	m3			SPK24040069 00 単第0 -0010 表
重力式擁壁	62	m3			Y1E01060502レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	43	m3			SPK24040070 00 GW15 単第0 -0011 表
重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎碎石有り 均しCo無し	19	m3			SPK24040070 00 GW15 単第0 -0012 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満					Y1E01090102 レベル4
	10	m3			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し					SPK24040015 00
	10	m3			単第0 -0013 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					Y1E01090103 レベル4
	10	m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK24040020 00
	10	m3			単第0 -0014 表
基面整正					Y1E01090104 レベル4
	20	m2			
基面整正					SPK24040017 00
	20	m2			単第0 -0009 表
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストU型側溝	50	m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	50	m			SDT00013 00 単第0 -0015 表
側溝蓋	96	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	91	枚			SDT00017 00 単第0 -0016 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	5	枚			SDT00017 00 単第0 -0017 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	8	m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	8	m			SPK24040306 00 単第0 -0018 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版	158	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	158	m2			SPK24040305 00 単第0 -0019 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 舗装版破碎	8	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	8	m3			SPK24040151 00 単第0 -0020 表
殻処分 As殻	8	m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻	19	t			F0000000004 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部) RC-30 t=100					Y1E02040401 レベル4
	274	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040232 00
	274	m2			単第0 -0021 表
上層路盤(車道・路肩部) M-30 t=100					Y1E02040403 レベル4
	277	m2			
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK24040234 00
	277	m2			単第0 -0022 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As(20)					Y1E02040409 レベル4
	279	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK24040241 00
	279	m2			単第0 -0023 表
仮設工					Y1E0215 レベル2
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留・仮締切工					Y1E021504 レベル3
	1	式			
土のう					Y1E02150419レベル4
	4	袋			
大型土のう撤去 作業半径 6m以下					SHD10011 00
	4	袋			単第0 -0024 表
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E02152101レベル4
	25	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	25	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					



# 施工単価表

掘削  
土砂 オープンカット 押土無し

SPK24040001

単第0 -0001 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.26% 労務構成比:

36.73%

材料構成比: 19.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

328.03000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

# 施工単価表

掘削  
土砂 片切掘削

SPK24040001

単第0 -0002 表

1 m3 当り  
標準単価： 1,249.00000

機械構成比： 10.05% 労務構成比： 84.73% 材料構成比： 5.22% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	10.05%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	74.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	10.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

# 施工単価表

路床盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比: 0.81%

SPK24040005

単第0 -0003 表

1  
 標準単価:

m3 当り  
 6,427.10000

労務構成比: 98.92% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.81%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0004 表

切土部 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.71%

労務構成比:

80.61%

材料構成比: 9.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

874.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

コンクリート打設工  
防草コンクリート Co厚さ70mm

S1040011  
18-8-20BB

単第0 -0005 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	3.200	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
諸雑費	3.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,190.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=14 距離4.5km以下(3.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 23.14% 労務構成比: 53.20%

SPK24040015

土留方式無し 障害無し

材料構成比: 23.66%

単第0 -0007 表

1

m3 当り

標準単価: 236.98000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	23.14%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

# 施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0008 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76% 労務構成比:

81.50%

材料構成比:

8.74%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,928.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001





# 施工単価表

頁0 -0023

小型擁壁

SPK24040069

単第0 -0010 表

擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満

18-8-40BB 基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 4.28%

労務構成比:

75.78%

材料構成比:

19.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

97,705.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.43%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	24.27%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	19.41%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.22%

労務構成比:

SPK24040070

基礎砕石有り 均しCo無し

68.30%

材料構成比:

28.48%

GW15

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0011 表

標準単価: 1

m3 当り

66,277.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

重力式擁壁

擁壁平均高さ2m以上5m以下

機械構成比: 6.67% 労務構成比: 61.41%

SPK24040070

基礎砕石有り 均しCo無し

材料構成比: 31.92%

GW15

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0012 表

1

m3 当り

標準単価: 59,876.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	4.58%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	13.37%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.09%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

床掘り  
土砂 平均施工幅1m以上2m未満

SPK24040015

単第0 -0013 表

土留方式無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 20.36% 労務構成比:

65.67% 材料構成比: 13.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

281.39000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.36%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

# 施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0014 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.57% 労務構成比:

86.79% 材料構成比: 3.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,157.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		









# 施工単価表

頁0 -0035

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0018 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版破碎

SPK24040305

単第0 -0019 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 13.49%

労務構成比:

80.49%

材料構成比:

6.02%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

SPK24040151

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0020 表

1  
標準単価:

m3 当り

3,512.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

# 施工単価表

頁0 -0039

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0021 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0021 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0022 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0022 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】					
全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円)					
全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0023 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0023 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					





# 数量総括表

—市道大和町広石河頭線道路改良工事—



## 土量配分

発生土(レキ質土)

必要土

掘削(オープン) = 87.2 m<sup>3</sup>  
掘削(片切) = 34.2 m<sup>3</sup>  
床掘 = 235.0 m<sup>3</sup>  
合計 = 356.4 m<sup>3</sup>

埋戻(C) = 127.5 m<sup>3</sup>  
埋戻(D) = 9.0 m<sup>3</sup>  
路床盛土 = 0.0 m<sup>3</sup>  
路体盛土 = - m<sup>3</sup>  
路肩盛土 = 0.5 m<sup>3</sup>  
取付盛土 = 0.0 m<sup>3</sup>

合計 = 137.0 m<sup>3</sup>

残土処分

発生土 - 流用土 × 1/変化率

356.4 - 137.0 × 1/0.9 = 204.2 m<sup>3</sup>

## 数量集計表 (1/2)

### 土 工

種 別 場 所	掘削オープン (土砂)	掘削片切 (土砂)				切土法面整形 (土砂)	盛土法面整形 (土砂)		
	87.2	34.2			(左)	0.0			
					(右)	59.7			
計	87.2 m <sup>3</sup>	34.2 m <sup>3</sup>				59.7 m <sup>2</sup>	0.0 m <sup>2</sup>		

種 別 場 所	路床盛土			路体盛土			路肩盛土	取付盛土	
	(B 1)	(B 2)	(B 3)	(B 4)	(B 5)	(B 6)	(B 7)	(B 8)	
		—	—	—	—	—	0.5	0.0	
計	0.0 m <sup>3</sup>	0.5 m <sup>3</sup>	0.0 m <sup>3</sup>						
合 計	0.0 m <sup>3</sup>			0.0 m <sup>3</sup>			0.5 m <sup>3</sup>	0.0 m <sup>3</sup>	









法面工

数量計算

測 点	距 離	防草コンクリート L (C)						摘 要
		長 さ	平 均	平 積		平 均		
								右側
		0.0						土羽
NO. 18+0.202	16.0	0.6	0.30	4.8				
NO. 18+6.074	5.9	0.0	0.30	1.8				
NO. 19+0.20	14.1	1.4	0.70	9.9				
NO. 20+0.20	20.0	1.4	1.40	28.0				
	10.1	1.4	1.40	14.1				l=10.7-0.6
合 計				58.6			0.0	
防草コンクリート体積		=58.6×0.07		4.1				

## 数量集計表

### 作業土工

種 別 場 所	機械床堀 (土 砂)	埋 戻 (種 別 C)	埋 戻 (種 別 D)		基面整正	
左側 (擁壁)	223.0	127.5	—		87.5	
小 計	223.0	127.5	—		87.5	
右側 (排水路)	12.0	—	9.0		18.1	
小 計	12.0	—	9.0		18.1	
計	235.0 m <sup>3</sup>	127.5 m <sup>3</sup>	9.0 m <sup>3</sup>		105.6 m <sup>2</sup>	

作業土工 (左側)		数量計算										
測 点	距 離	床掘 E (SE)			埋戻 F u (C)			基面整正 K (SE)			摘 要	
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	幅	平均	平積		
NO. 18+0. 202		5.0			2.9			1.6				GW15
NO. 18+6. 074	5.5	4.4	4.70	25.9	2.4	2.65	14.6	1.5	1.55	8.5		
NO. 19+0. 200	14.1	2.2	3.30	46.5	1.2	1.80	25.4	1.2	1.35	19.0		
	0.4	2.2	2.20	0.9	1.2	1.20	0.5	1.2	1.20	0.5		
NO. 20+0. 200	17.2	4.9	3.55	61.1	2.9	2.05	35.3	1.6	1.40	24.1		
NO. 20+10. 908	10.7	3.9	4.40	47.1	2.2	2.55	27.3	1.5	1.55	16.6		
	2.6	3.9	3.90	10.1	2.2	2.20	5.7	1.5	1.50	3.9		
	6.9	3.9	3.90	26.9	2.2	2.20	15.2	1.5	1.50	10.4	GW36	
		0.5			0.4			0.5				SGW20
NO. 18+6. 074	0.5	0.5	0.50	0.3	0.4	0.40	0.2	0.5	0.50	0.3		
	2.0	0.5	0.50	1.0	0.4	0.40	0.8	0.5	0.50	1.0		
	3.0	0.5	0.50	1.5	0.4	0.40	1.2	0.5	0.50	1.5		
	3.0	0.5	0.50	1.5	0.4	0.40	1.2	0.5	0.50	1.5		
	0.3	0.5	0.50	0.2	0.4	0.40	0.1	0.5	0.50	0.2		
小 計				223.0			127.5			87.5		

作業土工 (右側)		数量計算									
測点	距離	床掘 E (S E)			埋戻 F u (D)			基面整正 K (S E)			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	幅	平均	平積	
(排水路)											1号U型側溝
											〃
											〃
											〃
											〃
											〃
											〃
NO. 18+0.202		0.4			0.3			0.6			〃
NO. 18+6.074	6.2	0.4	0.40	2.5	0.2	0.25	1.6	0.6	0.60	3.7	〃
NO. 19+0.200	14.1	0.4	0.40	5.6	0.3	0.25	3.5	0.6	0.60	8.5	〃
		0.4			0.3			0.6			1号U型側溝
NO. 20+0.200	20.0	0.4	0.40	8.0	0.3	0.30	6.0	0.6	0.60	12.0	〃
	10.1	0.4	0.40	4.0	0.3	0.30	3.0	0.6	0.60	6.1	〃
合計	50.4			12.0			9.0			18.1	

## 擁壁工 集計表

擁壁工

種別 場所	コンクリート(無筋) $\sigma 28 \geq 18\text{N/mm}^2$	型 枠 (無筋)	基礎碎石 RC-40 t=15cm	
SGW20	2.0	13.9	5.0	
GW15	43.1	108.7	44.1	
GW36	18.9	35.9	14.1	
計	64.0 m <sup>3</sup>	158.5 m <sup>2</sup>	63.2 m <sup>2</sup>	

小型重力式擁壁(SGW69)

数量計算

測点	距離	コンクリート(無筋)			型枠			基礎碎石			摘要
		断面	平均	立積	高さ	平均	平積	幅	平均	平積	
(左側)		0.13			1.01			0.50			H=0.50m
N017+4.191付近	0.5	0.16	0.15	0.1	1.21	1.11	0.6	0.52	0.51	0.3	H=0.60m
	2.0	0.24	0.20	0.4	1.72	1.47	2.9	0.57	0.55	1.1	H=0.85m
	3.0	0.22	0.23	0.7	1.62	1.67	5.0	0.56	0.57	1.7	H=0.80m
	3.0	0.22	0.22	0.7	1.62	1.62	4.9	0.56	0.56	1.7	H=0.80m
	0.3	0.22	0.22	0.1	1.62	1.62	0.5	0.56	0.56	0.2	H=0.80m
合計	8.8			2.0			13.9			5.0	







## 構造物撤去工 集計表

アスファルト舗装取壊し(t=5cm) (車道部)

(別紙より)

$$A = 158.2 + = 158.2 \text{ m}^2$$

アスファルト殻運搬処理

$$V = 158.2 \times 0.05 = 7.9 \text{ m}^3$$



舗装・区画線工 集計表

舗装工

車道舗装

(別紙より)

W1(表層工) 再生密粒度AS t=5cm

$$A = 278.5 + = 278.5 \text{ m}^2$$

W2(上層路盤) 粒調碎石 t=10cm

$$A = 276.5 + = 276.5 \text{ m}^2$$

W3(下層路盤) 再生碎石 t=10cm

$$A = 273.8 + = 273.8 \text{ m}^2$$





# 参 考 図

—市道大和町広石河頭線道路改良工事—

# 標準横断図

図面番号	1/2	縮尺	S=1:50
工種	市道大和町広石河頭線道路改良工事		
種別	標準横断図	番号	1/1
路線名	市道大和町広石河頭線		
工事箇所	三原市大和町大草		
<b>三原市</b>			

道路区分 3種5級 設計速度 20km/h (※)  
 ※注) ヘアピンカーブ部を除く

### 舗装構成 (車道)

設計CBR=8以上 (推定)  
 TA=11.0 (目標値)

50	表層工 (再生密粒度アスコン)
100	上層路盤工 (粒調砕石)
100	下層路盤工 (再生砕石)

### 盛土区分

区分	路床	路体	路肩	取付盛土
4.0 ≤ W	B3	B6	B7	B8
2.5 ≤ W < 4.0	B2	B5		
W < 2.5	B1	B4		

### 床掘り勾配及び余裕幅

土質区分	掘削面の高さ	床掘り勾配	小段の幅
中硬岩・硬岩	5m未満	直	—
	全掘削高5m以上	1:0.3	下からH=5m毎に1m
軟岩 I・軟岩 II	1m未満	直	—
	1m以上5m未満	1:0.3	—
レキ質土・砂質土 粘性土・岩塊玉石	1m未満	直	—
	1m以上5m未満	1:0.5	—
砂	5m未満	1:1.5	—
	全掘削高5m以上	1:0.6	下からH=5m毎に1m
砕石などにより崩壊しやすい状態になっている地山	5m未満	1:1.5	—
	全掘削高5m以上	1:1.5	下からH=5m毎に2m
	2m未満	1:1.0	下からH=2m毎に2m

オープン掘削 (足場工なし) 余裕幅50cm

### プレキャスト製品等の場合

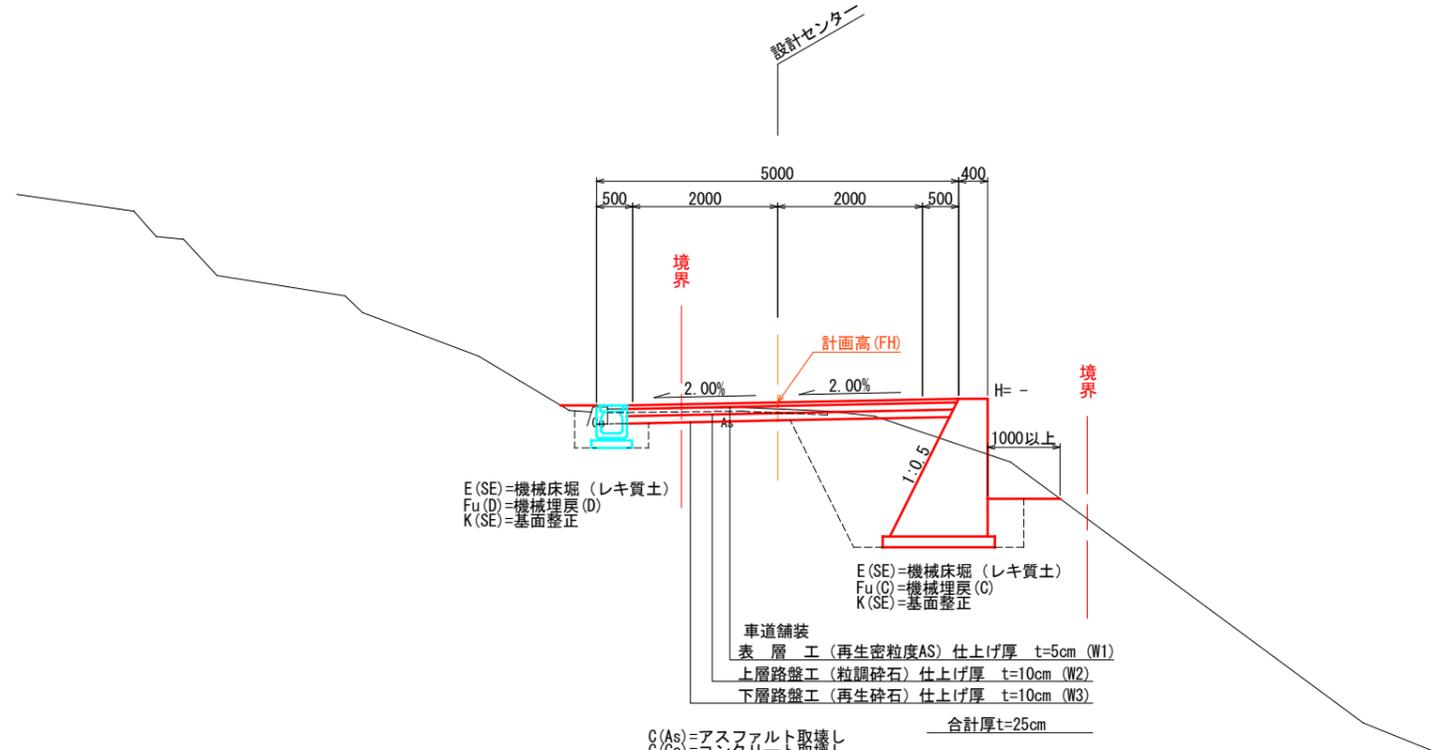
掘削面の高さ	余裕幅
1m未満	構造物端から30cmとすることができる。

### 埋戻し

埋戻し種別	埋戻し幅	埋戻し種別	埋戻し幅
A	W2 ≥ 4m	C	1m ≤ W1 ≤ 4m, W2 < 1m
B	W1 ≥ 4m, W2 < 1m	D	W1 ≤ 1m, W2 < 1m

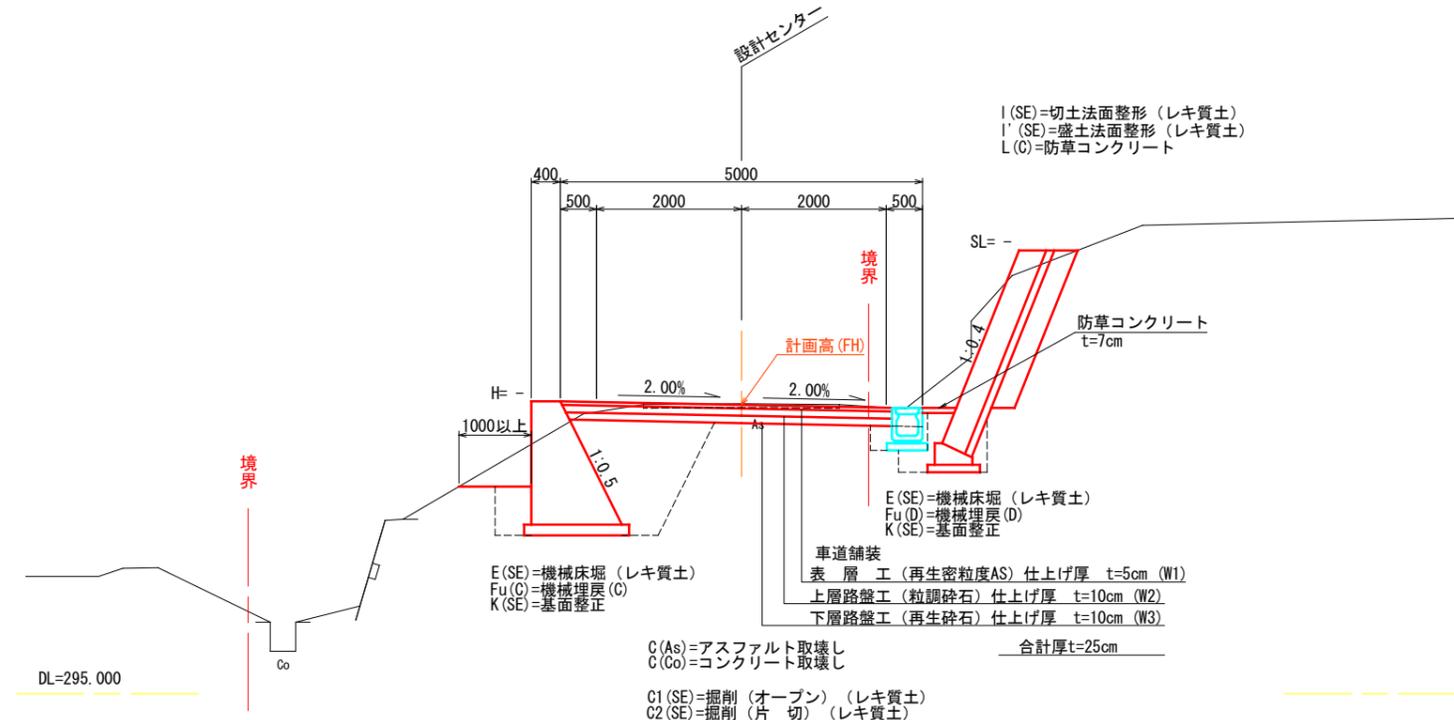
W1: 最大埋戻し幅  
 W2: 最小埋戻し幅

## 直線部



C(As)=アスファルト取壊し  
 C(Co)=コンクリート取壊し  
 C1(SE)=掘削(オープン)(レキ質土)  
 C2(SE)=掘削(片切)(レキ質土)

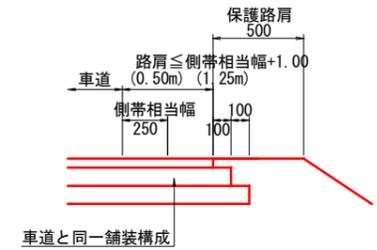
## 曲線部



C(As)=アスファルト取壊し  
 C(Co)=コンクリート取壊し  
 C1(SE)=掘削(オープン)(レキ質土)  
 C2(SE)=掘削(片切)(レキ質土)

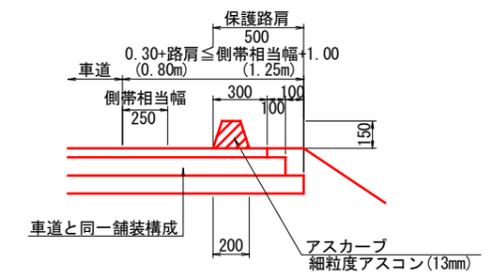
### 路肩舗装の構造

(アスカープを設置しない場合)



### 路肩舗装の構造

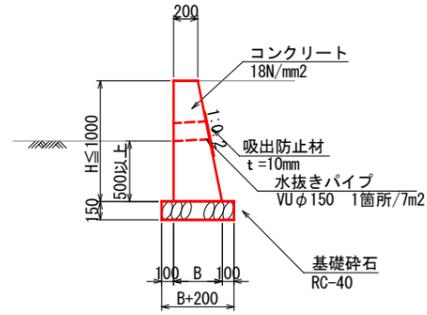
(アスカープを設置する場合)



図面番号	2/2	縮尺	図示
工種	市道大和町広石河頭線道路改良工事		
種別	擁壁等構造図	番号	/
路線名	市道大和町広石河頭線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

# 擁壁等構造図(1/2)

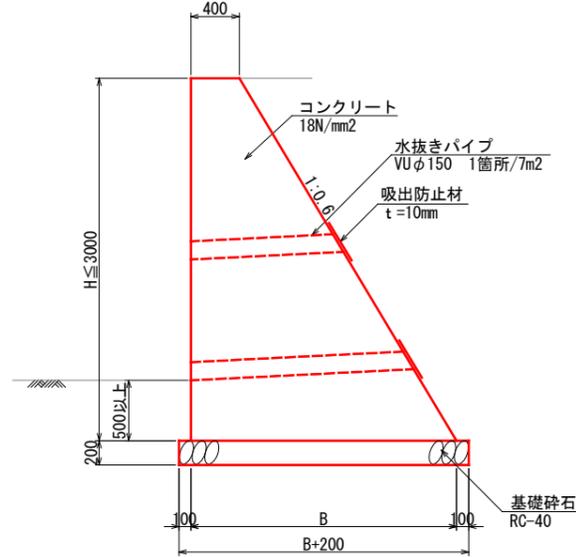
小型重力式擁壁 (SGW20) S=1:30



数量表 1m当り

H (m)	B (m)	コンクリート	型 枠	基礎碎石
1.00	0.40	0.30 m <sup>3</sup>	2.02 m <sup>2</sup>	0.60 m <sup>2</sup>

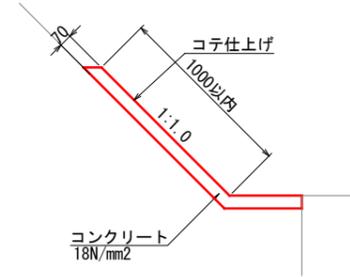
重力式擁壁 (GW36) S=1:30



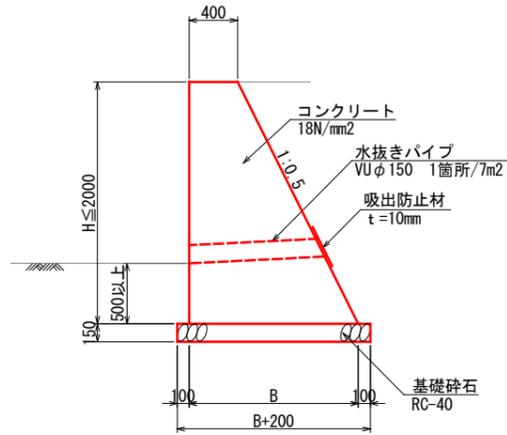
数量表 1m当り

H (m)	B (m)	コンクリート	型 枠	基礎碎石
1.00	1.00	0.70 m <sup>3</sup>	2.17 m <sup>2</sup>	1.20 m <sup>2</sup>
1.50	1.30	1.28 m <sup>3</sup>	3.25 m <sup>2</sup>	1.50 m <sup>2</sup>
2.00	1.60	2.00 m <sup>3</sup>	4.33 m <sup>2</sup>	1.80 m <sup>2</sup>
2.50	1.90	2.88 m <sup>3</sup>	5.42 m <sup>2</sup>	2.10 m <sup>2</sup>
3.00	2.20	3.90 m <sup>3</sup>	6.50 m <sup>2</sup>	2.40 m <sup>2</sup>

防草コンクリート (切土タイプ) S=1:20



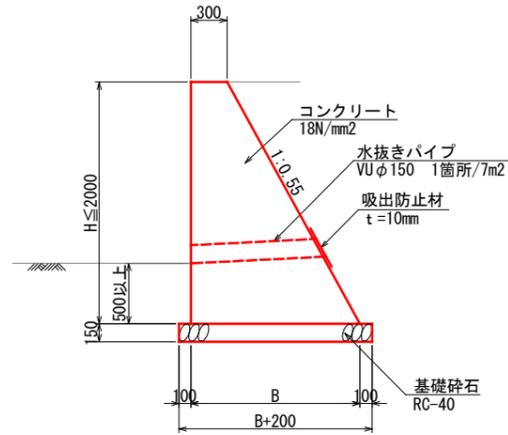
重力式擁壁 (GW15) S=1:30



数量表 1m当り

H (m)	B (m)	コンクリート	型 枠	基礎碎石
1.00	0.90	0.65 m <sup>3</sup>	2.12 m <sup>2</sup>	1.10 m <sup>2</sup>
1.50	1.15	1.16 m <sup>3</sup>	3.18 m <sup>2</sup>	1.35 m <sup>2</sup>
2.00	1.40	1.80 m <sup>3</sup>	4.24 m <sup>2</sup>	1.60 m <sup>2</sup>

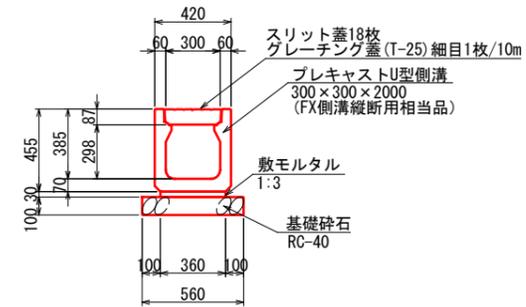
小型重力式擁壁 (SGW69) S=1:30



数量表 1m当り

H (m)	B (m)	コンクリート	型 枠	基礎碎石
1.00	0.85	0.58 m <sup>3</sup>	2.14 m <sup>2</sup>	1.05 m <sup>2</sup>
1.50	1.13	1.07 m <sup>3</sup>	3.21 m <sup>2</sup>	1.33 m <sup>2</sup>
2.00	1.40	1.70 m <sup>3</sup>	4.28 m <sup>2</sup>	1.60 m <sup>2</sup>

1号U型側溝 S=1:20



数量表 10m当り

種 別	規 格	算 式	数 量
基礎碎石	RC-40 t=100	0.56 × 10.0	5.6 m <sup>2</sup>
敷モルタル	1:3	0.36 × 0.03 × 10.0	0.108 m <sup>3</sup>
側 溝	300×300(T-25) L=2000	10.0 ÷ 2.0	5 個
スリット蓋	300	(10.0 - 1.0) / 0.5	18.0 枚
グレーチング蓋	300 L=1000 T-25細目	図より	1.0 枚

# 位置図

(34. 487723, 132. 977633)

市道大和町広石河頭線道路改良工事

